

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです



第 172 号 ① 【基準日 2018 年 11 月 30 日】



🥻 社長メッセージ



今年一年ありがとうございました



ありがとう投信株式会社 代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。早いもので今年も12月になりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか?師走になると業務に追われて何かと慌ただしく1日が過ぎていきます。忘年会に参加する機会も増えてきますので、体調管理に気を付けてくれぐれもご自愛ください。

米国中間選挙は事前予想通り

さて、先月はアメリカで注目されていた中間選挙が行われました。トランプ大統領の今後を占う意味で重要な選挙でしたが、結果は事前予想通りとなり上院は共和党が過半数を維持しましたが下院では民主党が過半数を獲得して、いわゆるねじれ状態となりました。しかしながら、トランプ大統領就任以来、様々な言動によって内外に波紋を広げたり、多くのスキャンダルが報道されてきた割りには、トランプ大統領の支持が衰えていないことがわかりました。トランプ大統領の自国優先の姿勢は、グローバル化の恩恵を受けられず格差が広がり不満が溜まっている一定の層には根強い支持があるようです。

米国の中間選挙に向けて激化していた米中貿易戦争は追加関税の応酬になっていましたが、11月末の米中首脳会談で一時休戦となりましたが安心はできず、マーケットはしばらく不安定な状況が続くものと思われます。米中貿易摩擦は特に知財を中心に解決には相当な時間がかかる模様で中長期的なスタンスで考えていく必要があるでしょう。一方で春先からの米中貿易摩擦の影響はじわじわと実体経済にも影響を及ぼしはじめており、米国や中国だけでなく世界の経済成長がスローダウンする懸念が出て来ています。海外で稼いでいる日本企業も例外ではありません。

今年のマーケットは年初に高値を付けた後に1月下旬から大きく調整してスタートしましたが、昨年と比較して一年を通じてボラティリティの大きな相場になっています。好調な経済を背景に米国が利上げしていく中で新興国や欧州が相対的に弱く、米国一人勝ちの様相を呈して来ましたが、足元では米国株の上昇を牽引してきたGAFAに代表されるテクノロジー関連株が大きく調整したり、長短金利差が縮小するなど景気後退に近づいている予兆も見られてきているなど変化も現れてきています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

ありがとう投信







来年に向けて、欧州では英国EU離脱問題、日本では新天皇即位、元号変更、統一地方選挙、参議院選挙、消費税引き上げなどの政治イベントが盛りだくさんで、米国と中国の貿易戦争の行方だけでなく目が離せない状況が続きます。また、リーマンショックから10年以上経ち、金融緩和の恩恵を受けて拡大し続けてきた景気がいつピークアウトするのかも注目されています。

人生100年時代の金融サービス

話は変わって、今年の流行語大賞やヒット商品番付の発表があると今年も残り僅かであることを感じますが、「人生 100年時代」という言葉は、金融業界はもちろんのこと、あらゆる業界や分野で今年幅広く使われるようになったので はないかと思います。

読まれた方も多いかもしれませんが、ベストセラーになった『LIFE SHIFT (ライフシフト) ~100年時代の人生戦略』(リンダグラットン(著)、アンドリュースコット(著)、池村千秋(翻訳) 東洋経済新報社) によれば、これから先進国においては100歳以上生きるのが当たり前の時代がやってくるそうです。決してSFの世界の話ではありません。

しかしながら、現状は従来型の単一なライフプランに基づいた商品やサービスの提供が依然として行われており、 多様なライフプランに対応したサービスがこれからの時代には求められています。

そのような中で、金融庁も「高齢社会における金融サービスのあり方について」とりまとめていて、業者起点ではない顧客起点のサービスが求められており、金融だけではなく、住宅資産の活用や医療、介護、教育、行政などとも連携して考えていく必要性について問題提起されています。金融機関主導での商品販売ではなく、顧客へのアドバイスやコンサルティングなどを含めた金融サービスやソリューションが求められてきていると言えるでしょう。

人生100年時代を迎えるにあたって重要なのは、生命寿命の伸びに合わせて資産寿命を伸ばしていくことであると言われています。従来までの退職金の取り崩しと公的年金だけでは生命寿命よりも先に資産寿命が尽きてしまうリスクが高まってきています。資産寿命を伸ばしていくためには資産形成期での計画的な資産形成と資産運用しながらの計画的な引出し(取崩し)管理プロセスが大切になってきます。



計画的な引出し(取崩し)管理プロセスは、平均余命や人生100年を想定して残り年数と運用利回りから年間で取り崩せる金額を算出する方法などが考えられますが、定年時点での資産残高が少なかったり、想定運用利回りが低ければ、引き出せる金額が少なくなることも考えられます。そのような時にどうしていくか答えは一つではありません。生活費を節約する方法もあれば、働けるうちは働いて勤労収入を得たり、運用利回りを見直すという方法などがありますがお客様毎に様々なので個別に対応していく必要があるでしょう。大切なことは老後のキャッシュフローを「見える化」していくことです。ライフプラニングでシミュレーションをしてみるとおおまかな状況を把握することができるので、実際に定年退職がこれからの人は今のうちに老後のお金やキャッシュフローを試算してみることをおすすめしています。いくら積立すれば老後資金として十分であるのか逆算して求めることができるでしょう。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員





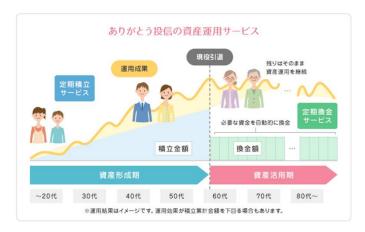




直販を一歩先へ進化させる

弊社では、創業以来「お客様の資産運用を一生涯サポートする」ことを目標にして、資産形成期には定期積立サービスを、資産活用期には定期換金サービスを提供してきました。

それぞれシンプルなサービスでお客様に自由に金額や期間など決めて頂いてきましたが、今後はお客様からの相談やお客様へのアドバイスに力を入れていき、ライフプランの作成から必要金額の算出、引出し金額のシミュレーション、定額引出しと定率引出しのメリット・デメリットと使い方の提案など、資産寿命を伸ばしていけるようにお客さまをサポートしていきたいと考えております。



来年以降、弊社では、ファンド運用と販売を自社で行う直販を一歩先へ進めて、お客様サービスとしてのアドバイスやコンサルティング、サポートを強化していき、税理士・公認会計士が立ち上げた独立系資産運用会社としての強みを最大限に生かして、FPサービスや提携先の専門家を紹介する39コンシェルジュサービスをワンストップでお客様に提供していきたいと考えております。

これからもお客様のご期待に応え、お客様に寄り添い、お客様に必要とされる存在を目指して精進して参りますので、今後ともありがとう投信を何卒よろしくお願い申し上げます。

今年一年ありがとうございました。役職員一同感謝申し上げます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

ありがとう投信









積立投資のススメ!

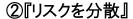
長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「<u>定期積立サービス」</u>とは・・・毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産を コツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ 積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。 貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターン のチャンスとなります。



定額での購入で基準価額が高い時に少なく、 安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平 均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、 平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。 時間を味方につけることで、長期でじつくり投資を 続けることができます。

右の表は過去の実績として、ありがとうファンドを 10,000 円ずつ 1 年、3年、5年、14 年と定期で積み 立てた場合の実際の平均取得単価と損益となります。 続けていくほど利益がでているのがわかるかと思います。

期間	平均取得単価	損益
1年	18,725円	-5.66%
3年	16,755円	5.43%
5年	15,800円	11.79%
初回(2004年 10月)から	11,196円	57.77%

2018年11月30日現在(基準価額:17.664円)

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、 かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく 買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。



タイミングを見計らうの ではなく、時間を味方 につけていきましょう!

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員









₹ セミナーのお知らせ

参加人数に限りがございます。お申し込みは弊社 HP まで♪ (https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
【ありがとう資産運用アカデミー】 第2回 年代別の資産運用の考え方と実践方法	12月8日 (土)	名古屋	13:30~ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【ありがとう資産運用アカデミー】 第2回 年代別の資産運用の考え方と実践方法	12月9日 (日)	大阪	13:30~ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	12月11日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	12月13日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【ありがとう資産運用アカデミー】 第2回 年代別の資産運用の考え方と実践方法	12月15日 (土)	札幌	9:30~ 11:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	12月19日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	12月20日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【ありがとう資産運用アカデミー】 第2回 年代別の資産運用の考え方と実践方法	12月22日 (土)	仙台	13:30~ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	12月26日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	12月27日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	1月9日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	1月10日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	1月16日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【ありがとう資産運用アカデミー】 第2回 年代別の資産運用の考え方と実践方法	1月19日 (土)	福岡	13:30~ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	1月22日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	1月23日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	1月29日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	1月30日 (水)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
	,			(65)16 (7)37(14)



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員









【ありがとう投信からのお知らせ】

年末年始の営業時間のお知らせ

年末年始の営業時間及び注文申込受付時間につきまして、下記の通りとなります。 尚、注文申込受付時間以降のお申込みにつきましては、翌営業日の受付扱いとなります。 また、「マイページ WEB システム」は、年末年始もご利用いただけます。

	営業日	営業時間	注文申込受付時間
年末	2018/12/28(金)まで	8:30~17:30	8:30~15:00
年始	2019/1/4(金)から	8.307-17.30	8.307-13.00

🎧 年内に受渡を完了する最終注文日についてのお知らせ

特定口座で年内の受渡完了を希望されるお客さまは、以下が最終注文日となります。

尚、注文の締切時間は 15 時となります。15 時を過ぎますと翌営業日の注文となりますのでご注意ください。

注文区分	受付日	約定日	受渡日
購入	12/21(金)	12/26(水)	12/27(木)
換金	12/20(木)	12/25(火)	12/28(金)

₹ 目論見書改訂のお知らせ

『ありがとうファンド』の有価証券届出書を 11 月 30 日付で関東財務 局に提出したことに伴い、目論見書の記載内容を変更いたしました。 目論見書の交付をご希望のお客さまには、マイページ上での交付、ま たは郵送させていただきましたので、ご確認いただきますようお願いい たします。

尚、今後目論見書の交付が不要なお客さまは、弊社カスタマーサー ビス部までお問い合わせください。(※目論見書の重要な変更時には すべてのお客さまにお送りいたします。)

また、ホームページ上にも目論見書を公開しております。

こちら(https://www.39asset.co.jp/39fund/prospectus/)から ご覧ください。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員











🌄 平成 30 年度 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引き落とし口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落し日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
12月分	受付終了	受付終了	12月6日(木)	12月18日(火)
1月分	受付終了	12月19日(水)	1月7日(月)	1月18日(金)
2月分	12月28日(金)	1月25日(金)	2月6日(水)	2月19日(火)
3月分	2月5日(火)	2月22日(金)	3月6日(水)	3月18日(月)



ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

12月	25日(火)	クリスマス	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルグの銀行休業日
	26日(水)	ボクシング・デー	ルクセンブルグの銀行休業日
1月	21日(月)	キング牧師誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日
2月	18日(月)	ワシントン誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日





ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に 投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が 下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を 被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も 全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.972%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.60%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬 を算出しております。
その他 費用	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧下さい。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービ ス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切 の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の 提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商 品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に 関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

マイナンバーご提出のお願い

【弊社に未提出のお客様へ】

法令により 2018 年 12 月末までに、口座をお持ちの全てのお客様より弊社にマイナンバーを通知していただ <

<u>く必要がございます。</u>つきましては、まだマイナンバーを弊社に通知していないお客様は、以下の通りマイナン バーをお早めにご提出いただきますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<対象者>

弊社へまだマイナンバーを通知されてないお客さま

(既にご提出済みのお客様は改めて提出して頂く必要はありません)



〈提出方法〉二通りの方法がございます。

① 弊社までお電話で用紙請求して提出する方法 < 下記までお電話下さい>

<問い合わせ先> ありがとう投信株式会社 フリーコール: 0800-888-3900 (通話料無料)

- ② WEBサイトより印刷して提出する方法 <弊社までご郵送ください>
- 〈提出書類〉 2点必ずご提出ください
- (1) 個人番号提供書

※個人番号提供書は、下記HPよりプリントアウトしてお使いください。



(通知カード、個人番号カード、個人番号が記載された住民票のいずれか)



弊社宛の封筒に返信用宛名ラベルを貼り付けていただくことで、切手が不要になります。

くご使用方法>

- 【1】返信用封筒 PDF ファイルをHPよりダウンロードし、サイズを変えずに印刷してください。
- 【2】封筒のサイズに合わせて切り取り、定型の封筒に貼付けてご利用ください。
- 【3】封筒の裏面にお客さまのご住所、お名前をご記入ください。



詳しくは下記HPをご確認いただければと思います。

(https://www.39asset.co.jp/news/2018/09/000330.html)









このありがとう資産運用アカデミーでは、資産運用していく上で必要な知識の習得を目指して、関連する 様々なテーマで皆さまと一緒に学んでいく講座になっております。

今回は年代別の資産運用の考え方と実践方法について取り上げたいと思います。資産運用と一口に言ってもお客さまの年代によってニーズや考え方が異なっているのではないでしょうか。

この講座の中では、一生涯の資産運用を資産形成期と資産活用期に大別した上で、年代別の資産運用の考え方と実践方法について詳しく見ていきたいと考えております。

はじめて資産運用を学ぶ方から既に資産運用をされている方までどなたでもご参加頂けますので、是非この機会にご家族ご友人をお誘い合わせの上ご参加頂ければと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております♪



【セミナー開催概要】

テーマ	<第2回>年代別の資産運用の考え方と実践方法		
	東京会場 12/1 (土) <mark>終了しました♪</mark>		
	名古屋会場 12/8(土)13:30~15:30(ウィンク愛知)		
日時	大阪会場 12/9(日)13:30~15:30(大阪ドーンセンター)		
口吋	札幌会場 12/15(土)9:30~11:30(かでる2.7)		
	仙台会場 12/22(土)13:30~15:30(仙都会館)		
	福岡会場 1/19(土)13:30~15:30(アクロス福岡)		
講師	ありがとう投信 代表取締役社長 長谷俊介		
	〈セミナー内容〉		
	・はじめに~人生 100 年時代の資産運用計画~		
内容	・資産形成期と資産活用期の考え方		
门台	・計画的な積み立てと取り崩しの仕組み化(定期積立×定期換金)		
	・年代別の考え方と実践方法		
	・資産配分と口座配分の大切さ		
	ホームページ又はお電話にてお申込みください。		
申込み	ありがとう投信 カスタマーサービス部 フリーコール 0800-888-3900		
	ホームページ https://www.39asset.co.jp/seminar/		





